

事業番号	09 04 06	事業改善シート(28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	ワイン生産アカデミー事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト	2-3-4農山村産業クラスター形成プロジェクト 9-2-3信州ブランド確立プロジェクト		課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出		実施期間	H25 ~		
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 イ 地域資源を活用した自立的な経済構造の構築 ア 地域資源の活用					

1 事業の概要

目指す姿	長野県に新規に就農し、ワイン用ぶどうの栽培やワイナリーの起業を目指す意欲ある農業者の育成を支援する。						
現状(予算編成時)	近年、長野県産ワインやワイン用ぶどうの評価が高まる中で、特区の取得や新規ワイナリーの設立などワイン振興に係る機運が高まってきている。 ワイナリー、生産者団体等からは新規参入へのより充実した支援、ワイン用ぶどうの生産拡大、栽培技術指導者の充実などについて要望されている。 また、アカデミー修了者から、ワイン用ぶどう栽培技術の習得やワイナリー等に係る情報の取得に関する支援を要望されている。						
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 信州ワインバレー構想に基づき実施することが効果的である。					
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)						
	ワイン用ぶどう栽培やワイナリー開設を目指す者:30名 (ワイナリーで行う現地研修の受入可能な最大人数であるため)						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H28事業実績		H28 (当初)	H28 (決算)
	ワイン生産アカデミーの開講	直接	ワイン用ぶどう及びワインの生産振興及び起業を図るための講座を開講した。7回		0	788	927
	ワイン生産アカデミーの修了者等支援	直接	ワイン用ぶどう栽培の技術習得を図るためのセミナーを開催した。7回		0	452	890
			合計		0	1,240	1,817
事業コスト	区分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度		
	予算額	前年度繰越		2,229			
		当初予算	927		1,817		
		補正予算	2,229				
		合計(A)	3,156	2,229	1,817		
	Aの財源	一般財源	777	2,079	1,667		
		県債					
		国庫支出金	2,229				
		その他	150	150	150		
		決算額(B)	902	1,240			
概算人件費	職員数(人)	0.40	0.40				
	概算人件費(C)	3,310	3,166	0			
	概算事業費(B(A)+C)	4,212	4,406	1,817			
成果目標の達成状況							
	項目	H26末	H27末	H28		H29	
				目標	成果	達成状況	目標
	講座受講者	定員30名のところ41名	定員30名のところ40名	—	定員30名のところ32名	達成	—
	目指す者	—	—	30名	定員30名のところ42名	達成	—
	ワイン用醸造品種の栽培面積	—	205ha	—	256ha	—	250ha

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 目標である受講者30名に対し、アカデミーは32名、セミナーは42名となり目標を達成できた。 アカデミー受講者32名に修了時アンケートを行った結果、ワイナリー設立希望者が5名、ワイン用ぶどう栽培希望者が16名であった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 信州ワインバレー構想に基づき、県内でワイン用ぶどうの栽培やワイナリーの起業を目指す新規参入者の育成は、平成29年度の受講者の応募状況等により判断し、新規参入者や参入希望者の栽培技術向上支援へ移行していく。
--------------------	---